

＜第2回 総務・経営委員会の議事録＞

開催日時:2017年7月6日(木) 18:30~19:55

開催場所:たかつガーデン 2階 百合

参加者 : (委員長) 林 秀昭 (担当副会長) 多田 修 (副委員長) 関 健一
(敬称略) (運営委員) 朝田武志、島田真輔、佐々木徹也、佐藤大記、中辻将喜
(顧問) 安井賢治 合計9名(事務局除く) (事務局) 中西 一文責

議事内容:

【はじめに】 林委員長(ご挨拶)

佐藤(元副会長)に代わって新任の多田副会長には会長・副会長との繋ぎ役を
よろしくお願い致します。

1) 今年度海外視察ミッションについて (多田修 団長・副会長)

・中小企業基盤整備機構へ3社補助金申請をしました。

投資型(プレテック株)、輸出型(朝田金属工業株、株ハヤシ) —— 補助の範囲が違います

・8月末までに採択が出ます。採択後は渡航まで数回、整備機構を訪問して、訪問先や日程など相談
して決めていくことになる。視察には整備機構も同行する。あくまで企業への支援。

・工業会団体ツアーで行くことに関しては何も言っていない、難しいのではないかと思う。

・今後の水面下でのすり合わせは安井顧問に動いて頂きます。

うまくいかなかった場合にはメキシコ以外の訪問先を考えましょう。

2) 国内見学会について (関 健一 担当副委員長)

・ダイハツ工業がラインを移しているので日程がなかなか決まりません。

・7/10にダイハツの新工場長が就任されます。上田社長と林委員長ののお知り合いなので
直接訪問してお願いして頂く予定です。

・場合によっては他の見学先を選定しなければならないという可能性は残っています。

工業会の会員にも魅力的な会社が色々あります。

3) 委員会主催の若手中心とした経営者懇話会

行なおうとしていること、目的、考え方に青年部メンバーと委員会メンバーの間に差がある。

・青年部メンバーの意見としては

目的は青年部のメンバーを増やすこと。来てもらうのは青年部に入る資格のある人にしたい。

工場見学よりは講師例会の方が良い、工場見学して帰ってからあそこがダメ、これがダメと社内や外部
に言われるのならやりたくない。青年部に入ってくれるなら見学会をしても良い。青年部候補でない人に
見学会はリスクがある。

こんなことはやる前から言うべきではないが募集して人が集まるだろうか。

ともかく急な話、プロセスが急すぎる。少し待ってほしい。

・委員会メンバーの意見としては

目的は次世代のプレス業界の経営者を増やすこと、その先に青年部入会がある。

色々な方法で若い人に集まってもらいたいという思いがある。

青年部は委員会を大いに利用して、今回集まった方を勧誘すればよいのでは。

佐々木工業の見学がダメなのなら、別の会社でも良い。見学先にこだわらない。

見学会メインではなくパネルディスカッションと懇親会をメインにすればよい。

委員会主催で行なっても 青年部のメンバーの参加が無いと意味がない。

→青年部は「出来るだけ参加します」と回答あり

(まとめ)

総務・経営委員会が主催して若手経営者(参加者の年齢にはこだわらず)を集め、結果として青年部に勧誘が出来てメンバーが増えればよい。具体的には小委員会で今後検討します。

4) 講演会(賀詞交歓会)の検討

賀詞交歓会 平成30年1月26日(金)場所はヴィアーレ大阪の予定です。

講師料は過去 10万円、前年(くいだおれ)は15万円、MAXで20万円くらい。

担当は中辻氏にお願いします。提案がある方は中辻氏まで。

5) その他

新規会員入会勧誘に関しては、特別会員の会費を改定し、勧誘しやすいような金額にしたい。

現状 13,000円/月×12=156,000円 月額5,000円くらいなら付き合いで入ってくれるかも。

現在の特別会員である(株)銭屋アルミニウム製作所様の会費も値下げせざるを得ないため

最低2社は入会して頂かなければならない。

※ 次回の委員会は 9月6日(水) 18:30~20:00 たかつガーデン「百合」

以 上